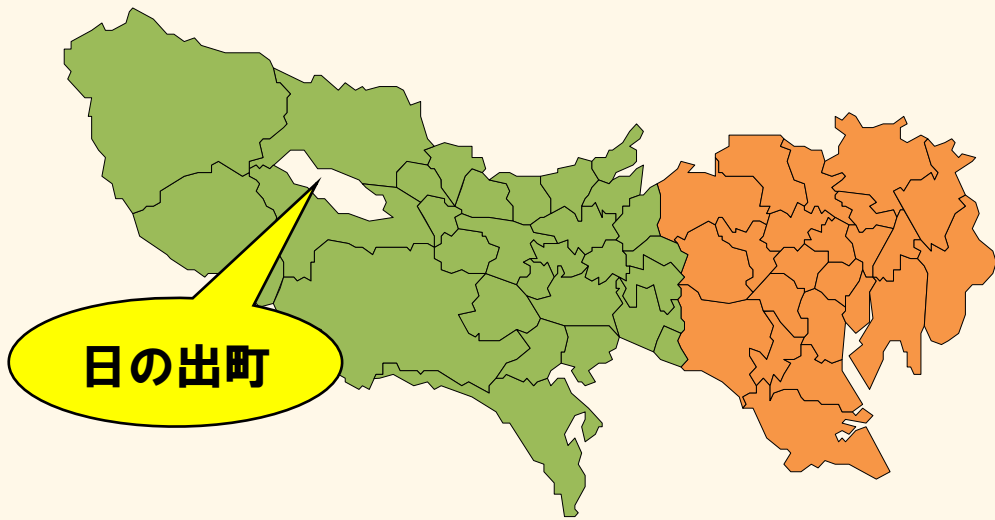


介護給付適正化の取り組みについて

日の出町いきいき健康課



日の出町イメージキャラクター
「ひのでちゃん」



日の出町の基礎情報

H27.3.31現在

総人口	17,059人	
高齢者人口	5,596人	
高齢化率	町内全体	32.8%
	最も高い自治会(大久野地区内)	56.1%
	最も低い自治会(平井地区内)	16.9%
認定者率	13.5%	
第1号保険料月額(第6期)	5,200円	
地域包括支援センター(委託)	1箇所	
第1号被保険者1人当たり保険給付	約1,660,000円	

日の出町の概要

日の出町は、東西およそ12キロメートル、南北2.5キロメートル、面積28平方キロメートルの広さを有し、その西端には秩父多摩甲斐国立公園の表玄関口となる標高902メートルの日の出山がそびえています。



日の出山より



日の出山荘(日米首脳会談記念館)

町の高齢者独自施策

日の出町では、平成3年6月に高齢者にやさしいまちづくり「ひので福祉村構想」を発表して以来、『日本一お年寄りにやさしいまちづくり』を目指してきました。高齢者が、在宅で介護が必要になっても可能な限りこれまでの生活を続けられ、また、自らが社会の担い手として生き生きとした生活を送れるよう、『日本一お年寄りにやさしいまちづくり』を目指していきます。

日本一お年寄りにやさしいまちづくり

主な日の出町独自の福祉施策

※すべて要件あり

平成21年度～	高齢者医療費助成	75歳以上の医療費自己負担の助成(全額)
平成22年度～	がん医療費助成	がん治療にかかる医療費自己負担の助成(全額)
平成27年度～	元気健康長生き医療費助成	70歳以上の医療費自己負担の助成(全額)

日の出町の組織体制

組織体制

いきいき健康課

高齢支援係

健康推進係

介護保険係

- 職員 4人
- 介護認定調査委員 2人

○業務内容

- ・介護保険事業全般
- ・介護予防事業全般

主な町内事業所（居宅サービス）

サービス種別	事業所数
○地域包括支援センター（委託型）	1箇所
○居宅介護支援事業所	6箇所
○訪問介護	1箇所
○通所介護	3箇所
○訪問リハビリ	1箇所
○通所リハビリ	4箇所

これまでの取り組み状況

第3期介護給付費適正化計画

No	事業名	実施状況
1	介護給付費通知	○
2	住宅改修等点検	○
3	縦覧点検・医療情報との突合	×
4	給付実績の活用	△
5	ケアプラン点検	○

介護給付費通知(抜粋)

○年2回 9月・3月発送 H27(402件・417件) 計819件
H28(421件)

28	○取組目標
	・介護給付費通知の改善を図る。
	○実施内容・方法
	・通知内の説明文章の変更を検討。
29	○取組目標
	・前年度の改善への取り組みを分析し、受給者にとってより効果的な通知となるよう更に改善点を見つける。
	○実施内容・方法
	・28年度実施内容を検証し、より効果を上げる方法を検討する。

○今後の課題 被保険者にとってわかりやすい通知にする

住宅改修等点検（抜粋）

- 現地確認 H27 30/67件
H28 13/59件(写真にて判断できる現地確認は省略)

28	○取組目標
	・主な申請者であるケアマネジャーに対して、住宅改修の手続き方法等を普及啓発する。
	○実施内容・方法
	・チェックシートをもとに調査を行い、適正な改修となるよう推進していく。
29	○取組目標
	・調査の改善をはかる。 ・主な申請者であるケアマネジャーに対して、住宅改修の手続き方法等を普及啓発する。
	○実施内容・方法
	・チェックシートを作成し、適正な改修となるよう推進していく。

○今後の課題 チェックシートを作成し、スムーズな手続きを行う

縦覧点検・医療情報との突合（抜粋）

28	○取組目標
	・点検の効率性を高め、点検を実施する帳票を拡大する。
	○実施内容・方法
	・点検する帳票を増やし、引き続き点検方法及び処理方法の改善をはかる。
29	○取組目標
	・点検の効率性を高め、点検を実施する帳票を拡大する。
	○実施内容・方法
	・点検する帳票を増やし、引き続き点検方法及び処理方法の改善をはかる。

○今後の課題 活用できていないため大きな課題として認識している。

給付実績の活用（抜粋）

28	○取組目標
	・活用にあたり処理の効率性を高め、活用帳票を拡大する。
	○実施内容・方法
	・国保連主催のシステム研修会を受講してシステムの理解を深める。
29	○取組目標
	・活用にあたり処理の効率性を高め、活用帳票を拡大する。
	○実施内容・方法
	・国保連主催のシステム研修会を受講してシステムの理解を深める。 ・活用帳票を増やし、引き続き活用方法及び処理方法を理解していきたい。

○今後の課題 活用帳票が限られているため体制を確保していく

ケアプラン点検(抜粋)

28	○取組目標
	<ul style="list-style-type: none">・ガイドラインを活用したケアプラン点検の職員体制を強化していき、点検件数を増やしていく。・介護支援専門員による自己点検及び介護支援専門員同士のケアプラン点検を促すことでケアマネジメントの質の向上の実行性をあげる。
	○実施内容・方法
29	○取組目標
	<ul style="list-style-type: none">・28年度の実施を引き続き実施するとともに、ケアプラン点検の効果を検証し点検方法を改善する。
	○実施内容・方法
	<ul style="list-style-type: none">・町内の全介護支援専門員に対してケアプラン点検を実施する。・点検に実施した介護支援専門員にケアマネジメントの質の向上について、より効果の高い点検方法についての意見を募り、検証、実施していく。・必要に応じて都から専門的な助言を受ける。

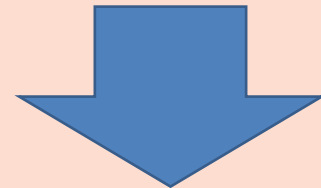
ケアプラン点検の取り組みについて

これまでの町の状況

- ① 専門職がないため適切に実施できるか不安
- ② 職員の定期的な異動、人員数が少ないため体制確保が困難



「保険者と介護支援専門員が共に行うケアマネジメントの質の向上ガイドライン」の活用



- ① 包括支援センター職員、主任介護支援専門員の協力
- ② マネジメント知識の学習、「リ・アセスメント支援シート」の活用

取り組みの流れ

①日の出町ケアマネジャー連絡会にて周知



②東京都が開催する当該研修を受講してもらい認識を高めてもらう



③受講者についてケアプラン点検の実施依頼をかける



④ガイドラインの点検の流れに沿って実施

面談における注意事項

- ① 指導・監査ではない
- ② [点検＝修正] と思っているケアマネも多いため
双方で確認・検討していくことを伝える
- ③ 基本情報から相手のことを知ることが大切
- ④ 最初に「利用者は楽しみのある幸せな生活を
営んでいますか？」と質問する
- ⑤ 利用者のケアプランになっているか？
(サービスありきのプラン等)
- ⑥ 保険者と介護支援専門員が共に作成する

ケアプラン点検の実施

場所：日の出町役場地下会議室

これまでの実施

第1回 平成26年11月11日
【新任の介護支援専門員】

第2回 平成27年12月15日
【主任介護支援専門員】

第3回 平成28年 1月29日
【介護支援専門員】

第4回 平成29年 1月23日
【介護支援専門員】

ケアプラン点検の様子

※第1回～第3回まで主任介護支援専門員が協力

※ケアプラン点検を実施した介護支援専門員の感想

- ケアプランを保険者と作成することで新たな発見ができた。
- プランがスッキリして利用者にも説明しやすい。
- 多くのケアマネジャーに受けてもらいたい。
- もっと早く受ければよかった。
- 今までより自分のプランに自信がもてそうだ。
- ケアプラン点検のイメージが変わった。
- 機会があればまた点検を受けたい。

しかしながら

どうしても「ケアプラン点検」というと、

イメージが……

そこでケアプラン点検の必要性を

もっと理解してもらうために

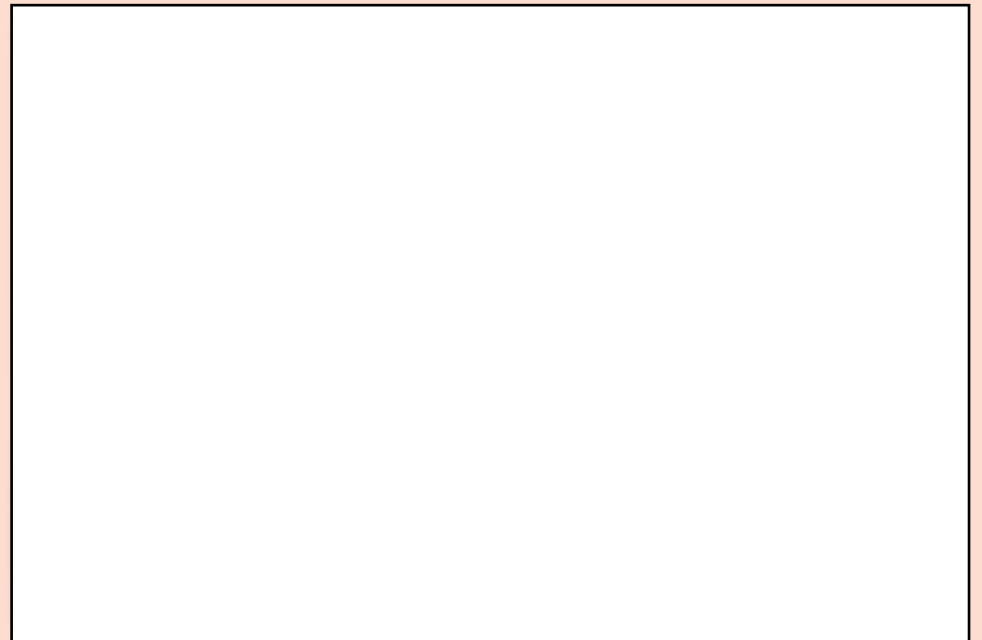
第2回のケアプラン点検にて協力いただいた

「主任介護支援専門員」に協力依頼することに・・・

「日の出町ケアマネジャー連絡会」は産業まつり等の町事業でも積極的に活動しており、町に対しても協力体制が構築されていることから取組やすい環境である。



元気の種まき事業「ダンスぶるーみんぐ」



認知症の普及啓発活動

平成28年度における取組目標及び実施内容

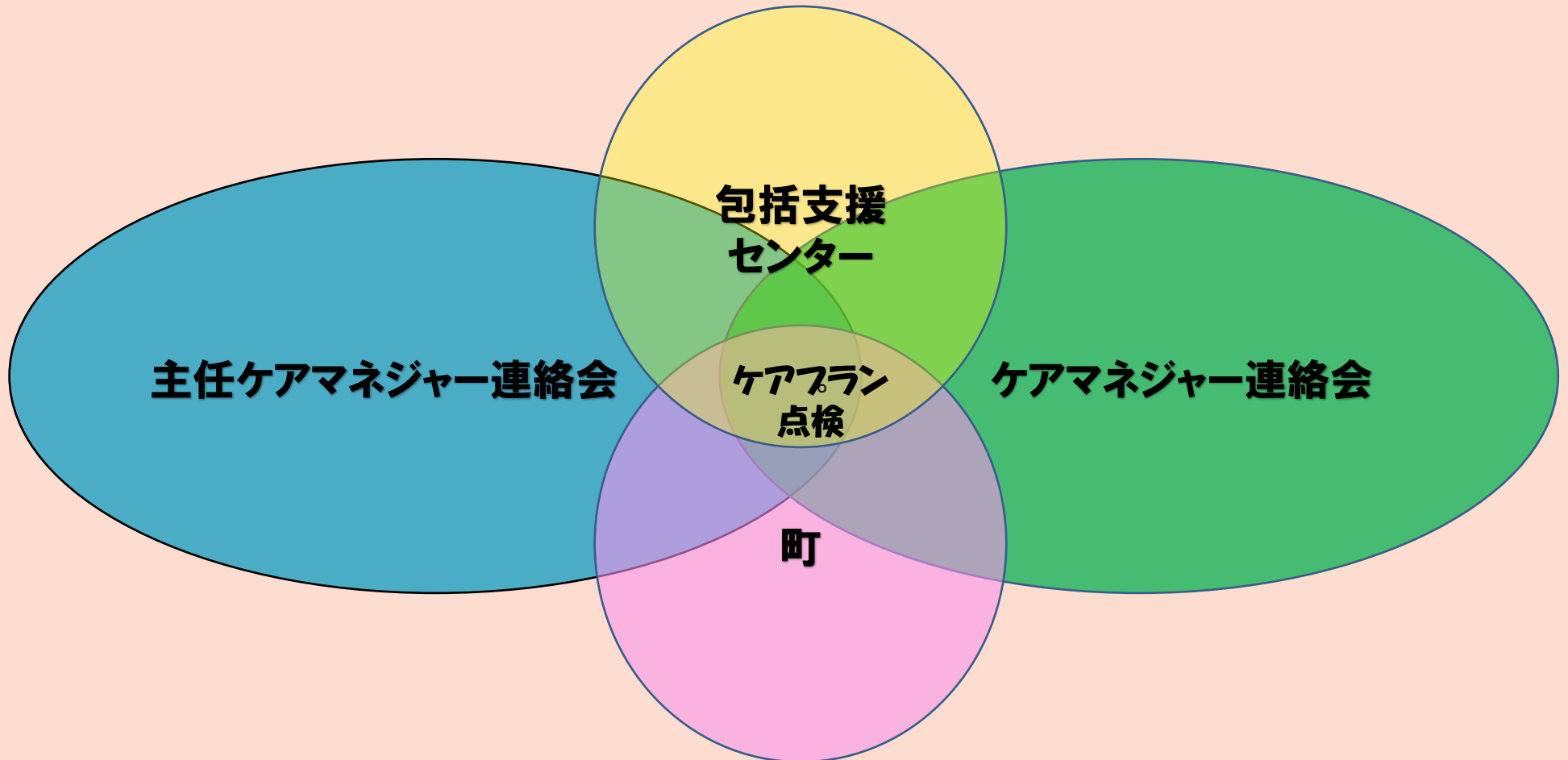
○取組目標

介護支援専門員による自己点検及び介護支援専門員同士のケアプラン点検を促すことでケアマネジメントの質の向上の実行性をあげる。

○実施内容・方法

介護支援専門員が「リ・アセスメント支援シート」を活用した点検を円滑に実施できるように、研修会を開催する。

公開(模擬)ケアプラン点検 平成29年3月実施予定



多くの介護支援専門員にケアプラン点検の 必要性を知ってもらう

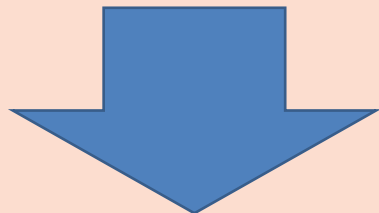


- ① ケアマネジメントの質を向上させる
- ② 利用者に可能な限り自分らしい生活を
営んでももらう
- ③ 利用者に楽しみある幸せな生活の実現を共
に考える

★ 「自立支援」に資する適切なケアプランを作成していく

今後の検討事項

- ① **事業者側の負担を軽減に向け再検討する**
(目的をはっきりさせて実施する)
- ② **点検を実施するプランが実際のプランとして役立てていけるようスケジュール管理を徹底する**
- ③ **「多職種との連携・協働」の体制確保**



必要に応じて地域ケア会議での検討

ご清聴ありがとうございました



日の出町『ひのでちゃん』